古墳出土円筒埴輪(7)



1 第17号墳(第516図12)



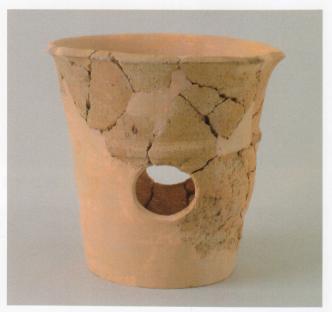
2 第17号墳(第516図17)



3 第17号墳 (第517図21) 6 第17号墳 (第517図22)



4 第17号墳 (第516図18)



5 第17号墳(第517図19)



古墳出土円筒埴輪(8)





1 第 17 号墳(第 516 図 10)





2 第 17 号墳 (第 516 図 11)





3 第17号墳(第516図16)

古墳出土円筒埴輪(9)



1 第21号墳(第539図8)



2 第21号墳(第539図8) ヘラ描き



3 第21号墳(第539図9)



4 第 21 号墳 (第 539 図 10)



5 第 21 号墳 (第 539 図 11)



6 第 22 号墳 (第 544 図 20)

古墳出土円筒埴輪(10)



1 第23号墳(第548図5)





2 第23号墳(第548図6)



4 第23号墳(第548図7) ヘラ描き



5 第23号墳(第548図4)



1 第23号墳(第548図8)



4 第 24 号墳 (第 553 図 11)



2 第23号墳(第549図10)



5 第 27 号墳 (第 565 図 19)

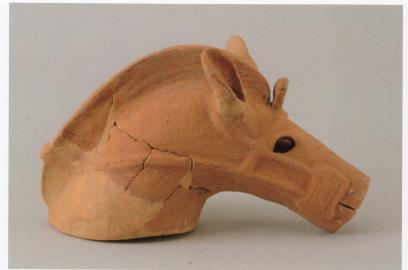


3 第 23 号墳 (第 549 図 11)



6 第 27 号墳 (第 565 図 21)

古墳出土形象埴輪(1)



1 第 13 号墳 (第 492 図 53) 右側面



2 第 13 号墳 (第 492 図 53)正面



3 第13号墳 (第492図53) 左側面



4 第 13 号墳 (第 492 図 53) 轡



5 第13号墳 (第493図54)





6 第13号墳(第493図55)

古墳出土形象埴輪(2)





1 第13号墳(第494図56)





7 第13号墳(第495図67)





2 第13号墳(第495図57)



8 第13号墳 (第496図70)



3 第13号墳 (第495図65)



4 第 13 号墳 (第 496 図 71)



5 第 13 号墳 (第 496 図 72)



9 第 13 号墳 (第 496 図 75)



古墳出土形象埴輪(3)







1 第 16 号墳(第 509 図 37)









2 第16号墳 (第509図38)

4 第16号墳 (第509図42)









3 第 16 号墳 (第 509 図 39)

5 第 16 号墳 (第 509 図 43)

古墳出土形象埴輪(4)







1 第 17 号墳 (第 520 図 55)







2 第17号墳 (第521 図56)







3 第 17 号墳(第 521 図 57)

古墳出土形象埴輪(5)





1 第17号墳(第522図61)





2 第17号墳 (第522図62)





3 第 17 号墳(第 522 図 63)



4 第17号墳(第522図66)



5 第 17 号墳 (第 522 図 67)







8 第 17 号墳 (第 522 図 80)



7 第 17 号墳 (第 522 図 79)



9 第 17 号墳 (第 522 図 81)

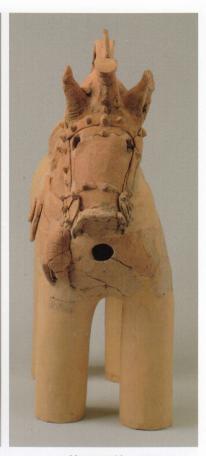
古墳出土形象埴輪(6)



1 第 17 号墳(第 523 図 85) 右側面



3 第 17 号墳(第 523 図 85) 左側面



2 第 17 号墳 正面 (第 523 図 85)

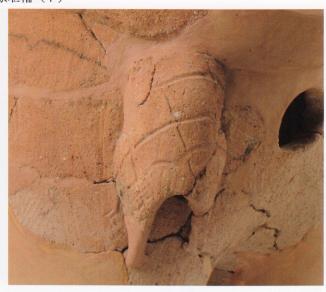


4 第 17 号墳 背面 (第 523 図 85)

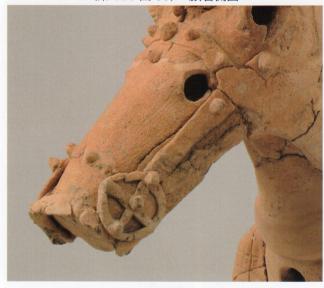
古墳出土形象埴輪(7)



1 第 17 号墳 (第 523 図 85) 顔右側面



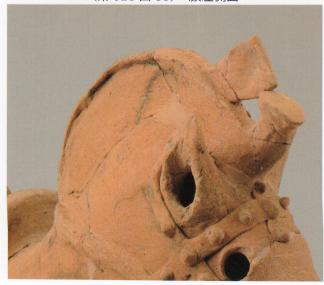
4 第 17 号墳 (第 523 図 85) 馬鐸



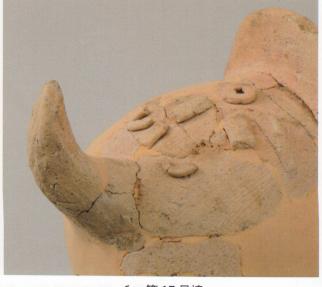
2 第 17 号墳 (第 523 図 85) 顔左側面



5 第 17 号墳 (第 523 図 85) 障泥



3 第 17 号墳 (第 523 図 85) 立髪右側面



6 第 17 号墳 (第 523 図 85) 尻繋

古墳出土形象埴輪(8)



1 第19号墳(第531図12)



5 第 21 号墳 (第 540 図 22)



2 第19号墳(第531図13)



6 第 21 号墳 (第 540 図 24)



3 第 19 号墳(第 531 図 14)



7 第 21 号墳 (第 540 図 25)



4 第 21 号墳(第 540 図 23)



8 第 22 号墳(第 545 図 22)

古墳出土形象埴輪(9)



1 第 22 号墳 (第 545 図 23)



2 第 22 号墳(第 545 図 26) 3 第 22 号墳(第 545 図 28)









4 第 24 号墳 (第 554 図 29)









5 第 24 号墳 (第 554 図 30)

古墳出土形象埴輪(10)・木製品



1 第 24 号墳(第 555 図 31)





6 調査区(第 569 図 38) 7 調査区(第 569 図 41)



2 第 24 号墳 (第 555 図 33)



3 第 24 号墳 (第 555 図 41)



4 調査区 (第 569 図 30)



5 調査区 (第 569 図 36)





8 第 27 号墳(第 471 図 14)



1 第 123 号住居跡 (第 59 図 17) 鏡背



2 第 123 号住居跡 (第 59 図 17) 鏡面



3 第 123 号住居跡 (第 59 図 17) 鳥瞰

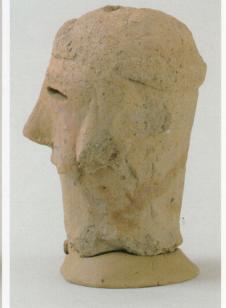




4第 123 号住居跡5第 123 号住居跡(第 59 図 17)鈕孔左側(第 59 図 17)鈕孔右側







6 第 48 号溝跡 (第 421 図 153)

報告書抄録

ふりがな	そりまちいせき								
書 名	反町遺跡Ⅱ								
副 書 名	大規模小売店舗建設事業関係埋蔵文化財発掘調査報告								
巻 次									
シリーズ名	埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書								
シリーズ番号	第380集								
編著者名	赤熊浩一・田中広明・大谷 徹・上野真由美								
編集機関	財団法人 埼玉県埋蔵文化財調査事業団								
所 在 地	〒369-0108 埼玉県熊谷市船木台四丁目 4 番地 1 TEL 0493-39-3955								
発行年月日	西暦2011 (平成23) 年 3 月24日								
ふりがな	ふりがな	コー	- F	ᅶᇲᆚ	± 4∀	3 □ → #π pp	調査面積	3 0 + 0	
所収遺跡	所 在 地	市町村	遺跡番号	北緯	東 経	調査期間	(m²)	調査原因	
そりまちいせき 反町遺跡 第3次調査	さいたまけんひがしまつやまし 埼玉県東松山市 おおあざたかさか ばん 大字高坂256番	11212	371	36° 00′ 18″	139° 24′ 40″	20071001 ~ 20080930	24,363	店舗建設 造成事業	
所収遺跡	種別 主な問	時代 主な			主な遺物		特記事項		
反町遺跡	集落跡 弥生時何	弋後期 竪	竪穴住居跡 14軒		弥生土器				
第 3 次調査	河川跡 古墳跡		区穴住居跡 163軒 上壙 10基 冓跡 1条 濕跡 1基 可川跡 2条 古墳跡 16基		土師器・須恵器 石製品・鉄製品 木器		集落、日 見。ガラ型が出出 から堰路		
	奈良・ ³ 時代	平安 竪	E穴住居跡	4 軒	土師器・須恵器		「三田万	」墨書	
	中世・減	丘世 溝		9条	陶磁器・古針	戋			
要 約									

反町遺跡は、時代によってさまざまに土地が利用された複合遺跡です。弥生時代から古墳時代前期にかけては地域の拠点となる非常に栄えた集落遺跡でした。その後、古墳時代後期には、古墳群が形成され、奈良時代になると再び人々の居住地となりました。古墳時代前期のこの地域では、新しい農耕社会に見られる臼・杵・鍬・鋤・馬鍬などの木製農具の使用や、河川管理を行う灌漑土木である堰構築技術の導入などを図り、水田耕地の開発を積極的に行ったようです。また同時に、ガラス玉や勾玉・管玉の玉作工房の存在も明らかになり、これまでの伝統社会と先進文化とが融合した社会へと変化したようです。やがて、古墳時代後期になると前方後円墳を中心に数多くの円墳が造られ、そこからは円筒埴輪や人物埴輪、馬形埴輪などが出土しました。このように反町遺跡の発掘調査では、当時の人々の暮らしぶりを彷彿とさせるいくつもの発見がありました。

埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書 第380集

反町遺跡II

大規模小売店舗建設事業関係埋蔵文化財発掘調査報告 (河川·古墳編)

> 平成23年3月16日 印刷 平成23年3月24日 発行

発行/財団法人 埼玉県埋蔵文化財調査事業団 〒369-0108 埼玉県熊谷市船木台四丁目4番地1 電話 0493(39)3955 http://www.saimaibun.or.jp

印刷/巧和工芸印刷株式会社